

NEW
新製品

エアコンピタツとレベル **LEVEL MEISTER** (レベル マイスター)



エアコン室内機の壁掛け 金具の水平出しに最適!

仕様

- ABS樹脂
- ウレタン塗装仕上げ
- 4本線アクリル気泡管(水平・垂直・45°)
- 水平気泡管は蓄光付き



気泡管 感度/精度 [水平、垂直、斜]

- 感度:0.50mm/m=0.0286°
- 精度:±2.5mm/m=±0.1432°以内

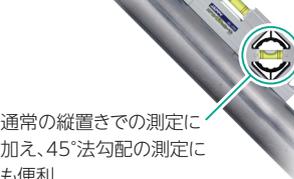
フック穴付き



測定面V溝付き



45°付き

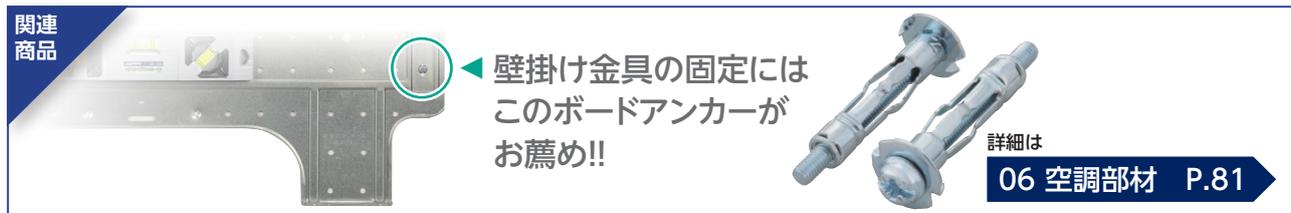


蓄光付き(水平気泡管)



商品コード	品番	本体寸法 (mm)	質量 (g)	標準単価	梱包	出荷単位
690-930-00590	JAL-200	W200×H44×D14	55	オープン	6個	1個

関連商品



詳細は **06 空調部材 P.81**



気泡管とは?

水平測定基準線と平行な管内径軸芯を必要半径の球面(太鼓型)に仕上げ、適当な大きさの気泡を残して液体を封入したもの
気泡が水平度に応じてその内面を移動し、気泡が中心にきた時が水平
→方向の水平度や傾きを知るのに便利

標線数	形状	特徴
2本線		標線と標線の中央に気泡があるときが水平
4本線		一番内側の標線と標線の中央に気泡があることが水平 内側の標線と外側の標線のピッチは2mmであり、水平器の感度を測定するときの目安に利用
5本線		一番間隔の広い標線間に気泡があるときが水平 各表示の標線の端面に気泡が接したときが表示の勾配
6本線		一番内側の標線と標線の中央に気泡があるときが水平 気泡が内側から2本目の標線に達したときに1/100勾配(1分勾配)、気泡が内側から3本目の標線に達したときに2/100勾配(2分勾配)

気泡管の感度・精度とは?

感度

感度とは、JISZ8103で「ある計測器が測定量の変化に感じる度合い。すなわち、ある測定量において、指示量の変化の測定量の変化に対する比」と定義

R=150mmの場合 : 感度 0.5mm/m=0.0286°
 $\frac{0.0286^\circ}{1} = \frac{0.075\text{mm}}{150\text{mm}}$

R=200mmの場合 : 感度 0.35mm/m=0.0201°
 $\frac{0.0201^\circ}{1} = \frac{0.07\text{mm}}{200\text{mm}}$

精度

精度とは、JISZ8103で「ある計測器が表示値又は測定結果の正確さ(偏りの小さい程度)と精密さ(ばらつき小さい程度)を含めた総合的な良さ」と定義

R=150mmの場合 : 精度±1.5mm/m=±0.0859° 以内
 $\frac{1.5\text{mm}}{1\text{m}} = \frac{0.0859^\circ}{1}$

R=200mmの場合 : 精度±1.0mm/m=±0.0573° 以内
 $\frac{1.0\text{mm}}{1\text{m}} = \frac{0.0573^\circ}{1}$

測定値±精度(測定結果の正確さと精密さによる総合誤差)の中に測定目的の真の値(設計値)が含まれます。